

# SalesConnected 2026 年 発注・在庫健全性分析レポート

経営者向け：仕入先別・商品別の発注、未入荷、在庫滞留、仕入先依存の確認

作成日：2026 年 6 月 15 日

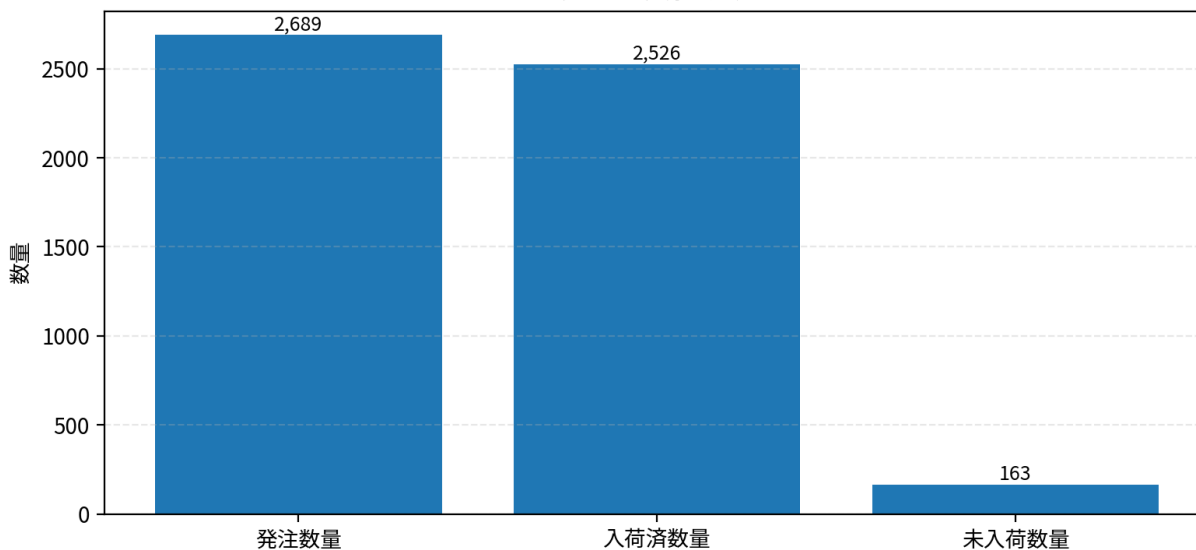
本資料は、SalesConnected の発注サマリー、仕入先別・商品別発注集計、現在庫サマリー、2026 年売上実績を照合し、経営判断に必要な観点へ整理したものです。

## 1. エグゼクティブサマリー

指標	数値
発注総額	4,870,065 円
発注数量	2,689
入荷済数量	2,526
未入荷数量	163
入荷率	93.9%
総在庫数量	42,436
2026 年販売数量	1,136
在庫/年間販売数量	約 37.4 倍

- 最大の経営課題は、仕入不足ではなく、在庫過多と在庫偏在です。
- 未入荷数量 163 点のうち 112 点が石川商事株式会社に集中しており、納期リスクとして個別管理が必要です。
- 全社在庫 42,436 点に対し、2026 年販売数量は 1,136 点で、単純比較では年間販売数量の約 37 倍の在庫を抱えています。

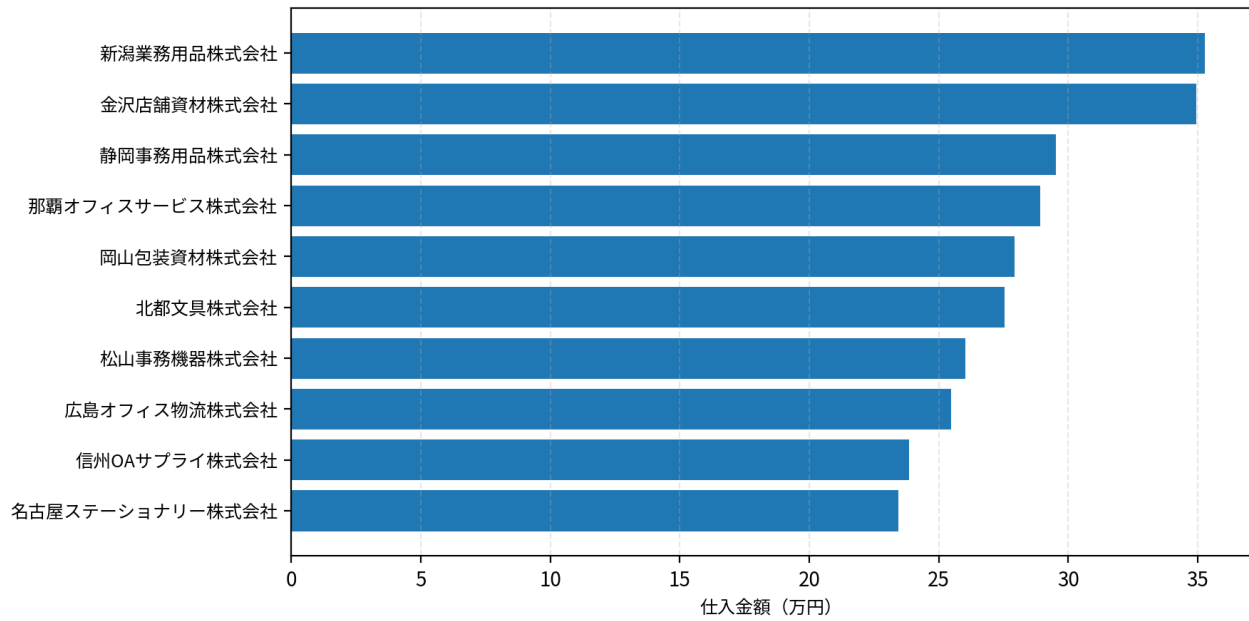
発注・入荷状況



## 2. 仕入先別の健全性

仕入金額は上位企業に一定程度集まっていますが、最大仕入先でも全体の約 7.2%であり、金額ベースでの極端な 1 社依存はありません。一方、未入荷数量は石川商事株式会社に大きく偏っています。

### 仕入金額上位10社

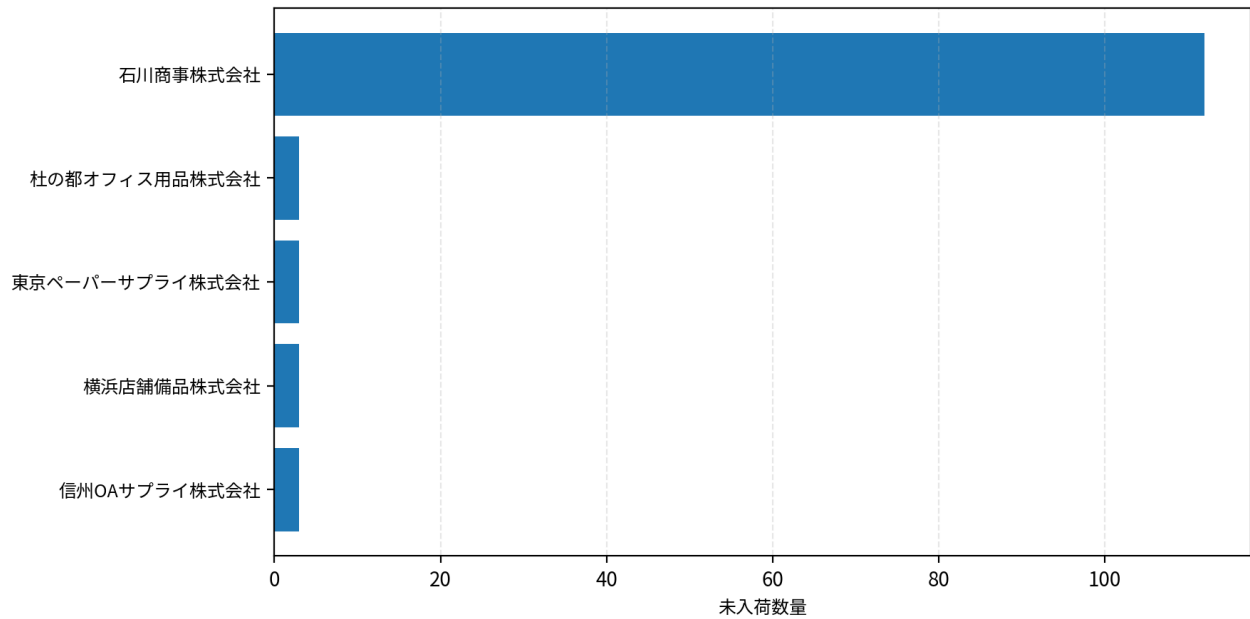


順位	仕入先	発注数量	未入荷数量	仕入金額	見立て
1	新潟業務用品株式会社	126	2	352,800 円	入荷は概ね安定
2	金沢店舗資材株式会社	129	2	349,515 円	入荷は概ね安定
3	静岡事務用品株式会社	102	2	295,395 円	入荷は概ね安定
4	那覇オフィスサービス株式会社	111	2	289,215 円	入荷は概ね安定
5	岡山包装資材株式会社	153	3	279,450 円	入荷は概ね安定
6	北都文具株式会社	120	3	275,370 円	入荷は概ね安定
7	松山事務機器株式会社	126	2	260,190 円	入荷は概ね安定
8	広島オフィス物流株式会社	129	2	254,700 円	入荷は概ね安定
9	信州 OA サプライ株式会社	186	3	238,590 円	入荷は概ね安定
10	名古屋ステーションナリー株式会社	171	3	234,330 円	入荷は概ね安定

### 3. 入荷遅延リスク

未入荷は金額の大きい仕入先ではなく、石川商事株式会社に数量ベースで集中しています。石川商事は仕入金額が小さいため、金額ベースの管理だけではリスクを見落とす可能性があります。

## 未入荷数量上位仕入先



順位	仕入先	発注数量	入荷済	未入荷	未入荷率	仕入金額
1	石川商事株式会社	147	35	112	76.2%	42,750 円
2	杜の都オフィス用品株式会社	126	123	3	2.4%	197,505 円
3	東京ペーパーサプライ株式会社	153	150	3	2.0%	166,995 円
4	横浜店舗備品株式会社	180	177	3	1.7%	214,920 円
5	信州 OA サプライ株式会社	186	183	3	1.6%	238,590 円

## 4. 商品別の発注・未入荷リスク

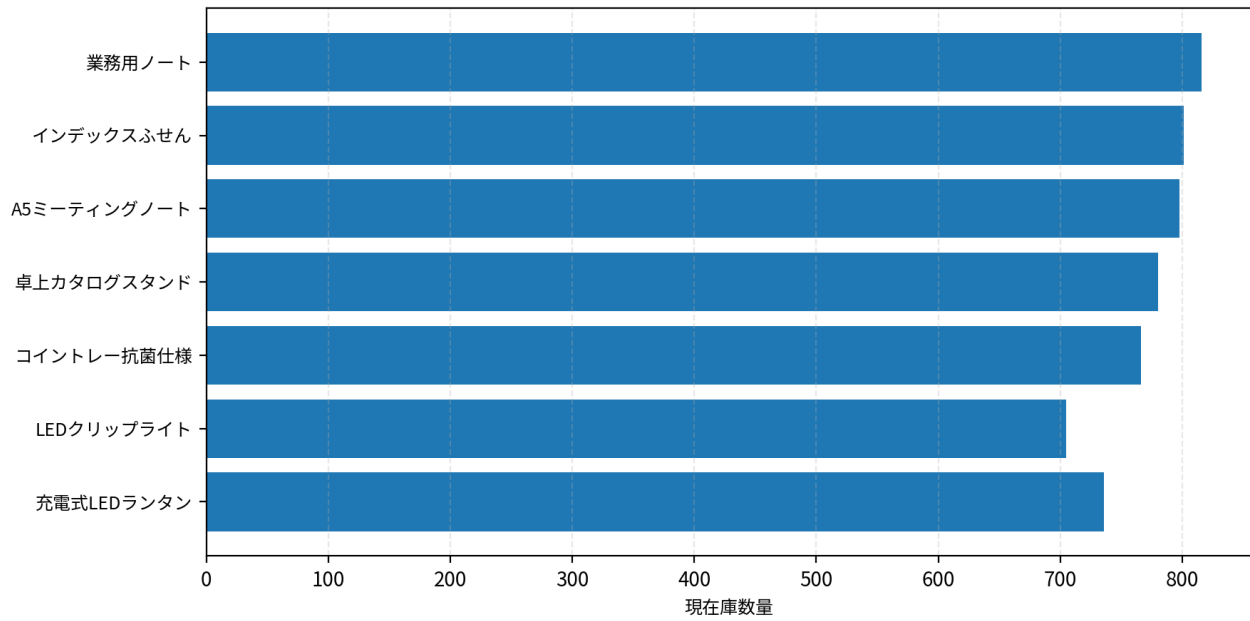
順位	商品	発注数量	入荷済	未入荷	仕入金額	現在庫	販売数量	判定
1	石川ボトルグリーン	124	30	94	36,450 円	取得対象外	15	入荷遅延リスク大
2	石川ボウルクリア	23	5	18	6,300 円	取得対象外	0	需要確認が必要
3	ゲルインクペンセット	42	39	3	40,740 円	757	0	在庫厚め
4	レジカウンタートレー	42	39	3	71,610 円	666	8	在庫過多気味
5	レバー式アーチファイル	33	30	3	52,800 円	601	24	売れ筋だが在庫十分

石川ボトルグリーンと石川ボウルクリアの未入荷が突出しています。石川ボトルグリーンは販売実績がある一方で、発注 124 点に対し未入荷 94 点であり、納期確認が必要です。

## 5. 現在庫と資金滞留の確認

在庫全体は非常に厚く、販売数量と比べると資金が寝ている可能性が高い商品が複数あります。特に、販売実績が小さいにもかかわらず現在庫が多い商品は、新規発注停止・販促・店舗間移動・処分検討の対象です。

### 資金が寝ている可能性が高い過剰在庫

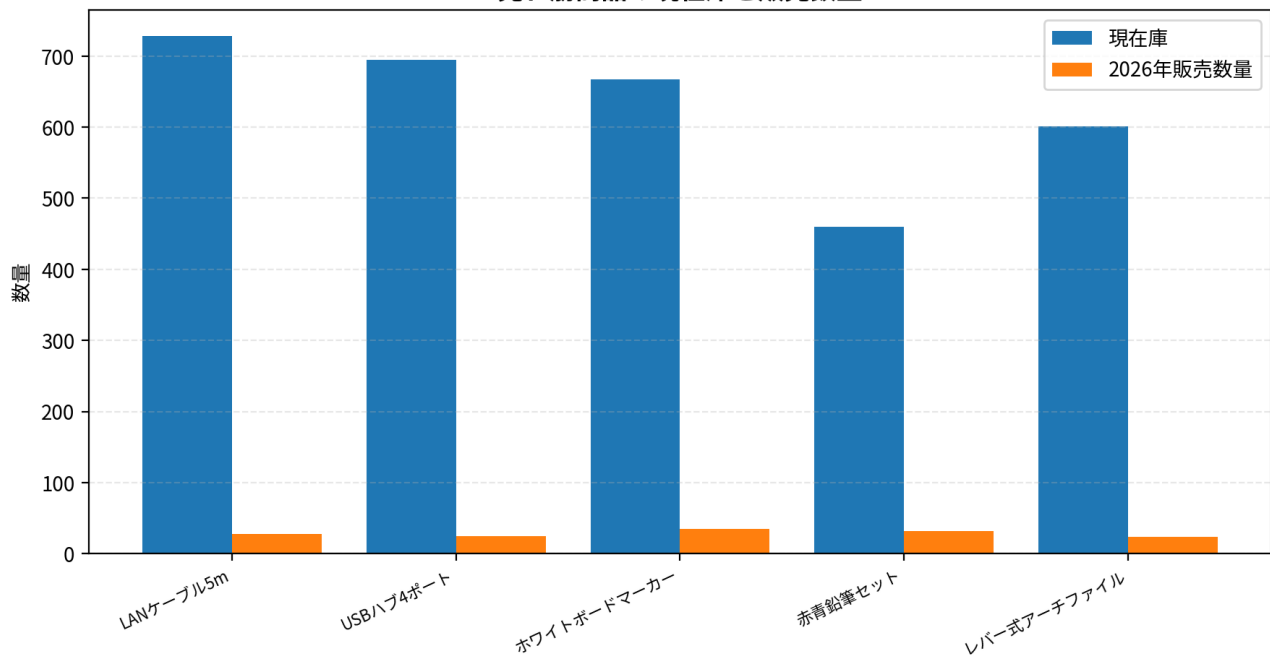


商品	現在庫	2026年販売数量	2026年売上	発注数量	仕入金額	判定
業務用ノート	816	3	3,960 円	33	30,855 円	過剰在庫リスク大
インデックスふせん	801	16	7,820 円	52	152,360 円	資金滞留大
A5 ミーティングノート	798	20	31,520 円	51	88,740 円	在庫過多
卓上カタログスタンド	780	16	13,760 円	34	86,530 円	在庫過多
コイントレー抗菌仕様	766	8	16,560 円	28	86,940 円	在庫過多
LED クリップライト	705	4	3,440 円	69	88,665 円	販売弱い
充電式 LED ランタン	736	4	8,280 円	46	123,510 円	販売弱い

## 6. 売れているが在庫も厚い商品

売れ筋商品でも全社在庫は十分にあるため、単純な追加発注ではなく、まず店舗間在庫移動を優先すべきです。

### 売れ筋商品の現在庫と販売数量



商品	現在庫	販売数量	売上	判断
LAN ケーブル 5m	728	28	147,560 円	売れているが在庫厚い
USB ハブ 4 ポート	695	25	151,650 円	主力だが追加発注抑制
ホワイトボードマーカー	667	35	139,440 円	店舗配分を確認
赤青鉛筆セット	460	32	210,060 円	売上首位。店舗間移動が有効
レバー式アーチファイル	601	24	175,560 円	売れ筋。店舗別偏在に注意

## 7. 経営判断として取るべきアクション

優先	経営判断	目的	具体的な対象・対応
1	過剰在庫商品の新規発注を一時停止	資金滞留の抑制	業務用ノート、インデックスふせん、A5 ミーティングノート、LED 系商品など
2	石川商事株式会社への未入荷を個別管理	入荷遅延リスクの低減	未入荷 112 点の納期確認、代替仕入先検討、発注条件見直し
3	追加発注より店舗間在庫移動を優先	欠品防止と在庫圧縮の両立	赤青鉛筆セット、レバー式アーチファイル、USB ハブ、LAN ケーブルなど

## 8. 最終結論

- 過剰在庫商品の新規発注を一時停止し、まず既存在庫の消化を優先する。
- 石川商事株式会社は金額では小さいが、未入荷数量の約 69%を占めるため、納期リスク仕入先として個別管理する。
- 売れ筋商品は追加発注ではなく、店舗別の欠品・低在庫を確認したうえで、店舗間在庫移動を優先する。